

令和 7 年度

小 岩 三 中

# P T A のしおり

## 子どものしあわせのため

★親として、子どものより良い成長に責任を持ちましょう。

★互いの手をつなぎ、より良い環境づくりに努めましょう。

★より良い活動を実践し、子どもとともに成長しましょう。

江戸川区立小岩第三中学校 P T A

江戸川区北小岩 8－1 9－1

( 3 6 5 7 ) 1 9 5 8 (代表)

## 1、小岩三中PTAの進み方

小岩第三中学校は昭和22年4月開校以来、70年の歴史と伝統を築き上げてまいりました。この間、父母と教師が子ども達の健全な成長を願って育成に努力してきました。PTAとは父母と教師の共同学習の場として、父母及び教師が共に会員の立場でよく話し合い勉強し合うところであり、家庭教育並びに学校教育の充実・向上のために努力してまいります。このため例年、次のことを基本にして活動を進めています。

### 活 動 方 針

PTAの目標は「信頼と協調を大切にし、明るく実効ある活動をめざす」です。  
この目標をもとに各委員会で、この目標に関連した委員会目標を決め活動しております。

### 成 人 活 動

会員相互の親睦を図り、会員の資質向上を目指して、校内での活動が中心となります。主な活動として、学校集積場所での古紙回収、制服リサイクル、給食試食会があります。

### 校 外 活 動

子ども達の健全育成を目指して、校外での活動を行ないます。主な活動として、地域活動(夏休みの夜間パトロール、祭礼パトロール)、北小岩まつり(フリーマーケット)となります。

### 広 報 活 動

学校、PTAの連携を深めるための情報を収集し、提供するためにPTA会報を発行しております。会員相互の意見交換の広場として内容充実に努めます。

## 2、小岩三中PTAの組織

役 員 (3月実行委員会で選出19名)		学校職員
会 長	森谷 誠一郎 顧問 清塚 正人	校長
副 会 長	青木 真也 荻原 敬昭 竹本 直人 大久保 貴士 瀧本 順行 春田 勝政 林 久美子 小笠原 美貴 大槻 由里子 長谷山 明日香 小林 麻琴	副校長
書 記	上田 多恵子 岸 愛	事務1名 職員1名
会 計	坂本 香織 芳賀 美穂 山元 亜希	会計監査 高橋 夏未 竹永 香里

総 会 定期総会 5月 決算・予算・活動計画・実行委員の紹介  
次年度役員および会計監査の選出・活動報告  
臨時総会

実行委員会 会務の実行期間・総会に次ぐ議決機関  
月1回開催

全体委員会 必要に応じて

常置委員会	人 員 構 成	活 動 内 容
成人委員会	各学年より選出された委員及び教員	廃品回収、給食試食会、学校用品リサイクル
校外委員会	各学年より選出された委員及び教員	地域各団体との連携 地域活動(祭礼、パトロール等) 北小岩まつり(フリーマーケット)
広報委員会	各学年より選出された委員及び教員	会報発行と広報活動、講演会

各委員会共通の活動：学期に1回定例会(委員長、副委員長)、総会(5月)、各講演会参加、地域団体との連携、歓送迎会お手伝い、運動会お手伝い、北小岩まつりお手伝い

卒業対策委員会	3学年より選出された委員	「卒業を祝う会」企画、記念品の準備、卒業式当日のお手伝い等
役員推薦委員会	常置委員会より名6名、役員より3名学校側より3名合計15名で構成	次年度役員及び会計監査候補者の推薦(3月実行委員会で報告)

### 3、令和6年度(昨年度)各委員の主な活動状況

	本部役員委員会	成人委員会	広報委員会	校外委員会
四月	年間計画立案 第1回役員会 委員総会	委員総会 年間計画立案 提出 委員顔合わせ 担当決め 廃品回収・学校用品リサイクルお手紙作成・ tetoru 配信	委員総会 年間計画立案 提出 委員顔合わせ 担当決め 引継ぎ	委員総会 年間計画立案 提出 委員顔合わせ 担当決め 引継ぎ 学校公開受付 地域活動責任者決め・町会バック配布・説明
五月	第2回役員会 運動会お手伝い	第1回廃品回収 第1回学校用品リサイクル 運動会お手伝い 給食試食会お手紙 tetoru 配信	240号編集作業 学校用品リサイクル取材	学校公開受付 北小岩地区委員会
六月	第3回役員会		240号発行／配布作業	
七月	高校相談会 2024 お手伝い 実行委員会	給食試食会 実行委員会	バレーボール大会取材 給食試食会取材 実行委員会	学校公開受付 各町会盆踊り警備・パトロール 実行委員会
八月	夜間パトロール		夜間パトロール取材	各町会盆踊り警備・パトロール
九月	第4回役員会	第2回廃品回収お手紙 tetoru 配信 第2回廃品回収		学校公開受付
十月	第5回役員会 学芸発表会手伝い			
十一月	第6回役員会 北小岩まつりお手伝い	第3回廃品回収お手紙 tetoru 配信 第3回廃品回収 北小岩まつりお手伝い	江中P連講演会出席	北小岩まつりお手伝い 北小岩地区防災防犯夜間パトロール
十二月	第7回役員会 たこ作りお手伝い	学校用品リサイクルお手紙作成	講演会・セミナー参加	
一月	第8回役員会 たこあげ大会参加	学校用品リサイクル・廃品回収お手紙 tetoru 配信	241号原稿依頼	たこあげ大会参加
二月	第9回役員会	第2回学校用品リサイクル 第4回廃品回収	241号編集作業	学校公開受付
三月	第10回役員会実行委員会 新旧役員顔合わせ 卒業式受付	3年生リサイクル品提供のお知らせ作成・tetoru 配信 実行委員会	241号発行/配布作業 R7年度 242号原稿依頼 実行委員会 離任式取材	実行委員会
卒業対策委員会		卒業記念品や贈答品の準備		
本部役員推薦委員会		次年度役員及び会計監査候補者の推薦活動		

# 小岩第三中学校 P T A 会則

## 沿 革

昭和22年 5月25日	父母の会会則制定	昭和62年 11月18日	P T A会則改訂
昭和24年 5月29日	P T A会則制定	平成 6年 5月 7日	P T A会則改訂
昭和40年 4月 1日	P T A会則改訂	平成14年 5月 7日	P T A会則改訂
昭和43年 4月 1日	P T A会則改訂	平成24年 3月10日	P T A会則改訂
昭和48年 5月10日	P T A会則改訂	平成26年 5月10日	P T A会則改訂
昭和52年 3月10日	P T A会則改訂	平成29年 1月14日	P T A会則改訂
昭和55年 4月 1日	P T A会則改訂	令和3年 7月19日	P T A会則改訂

## 第1章 名 称

第 1条 本会は江戸川区立小岩第三中学校 P T A と称し、事務所を小岩第三中学校内におく。

## 第2章 目 的

第 2条 本会は会員相互の親睦・研修に努め小岩第三中学校の発展に協力し、生徒の福祉増進に努力する。

## 第3章 活動方針

第 3条 本会は教育を本旨として、民主的自主的に活動する。

第 4条 本会は営利的、宗教的、政党的活動を支持せず干渉もされない。

第 5条 本会は児童、生徒、青年の福祉のため活動する他の団体と協力する。

第 6条 本会は学校の管理や教員の人事には干渉しない。

第 7条 本会は学校の財政、教員の給与等に直ちに責任を負うものではない。

## 第4章 会 員

第 8条 本会の会員は小岩第三中学校に在学する生徒の保護者及び教職員とする。  
なお学区域に在住し、特に教育に関心を持つものは実行委員会の承認を得て会員となることができる。

## 第5章 会 計

第 9条 本会の経費は会費、その他をもって支弁する。

第10条 本会の財産は第2章の目的のために使用する。

第11条 本会の会計は年間1回の監査を行う。

第12条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる

## 第6章 役員及び顧問

第13条 本会に次の役員をおく。

1, 役員の構成は会長（P1）、副会長（P若干名・T1副校長）、  
会計（P若干名・T1）、書記（P若干名・T1）とする。

2, 新役員の任期は1ヶ年とし、再任してもよい。

第14条 役員の選出並びに就任は次の通りである。

1, 役員推薦委員会が3月実行委員会までに会員の中から候補者を推薦し、実行委員会で承認後、全会員に通告する。推薦委員会の要請があれば各委員長は協力することができる。

2, 役員は3月実行委員会で役員候補者の中から選出される。ただし教職員の役員は新年度に校長が推薦する。

3, 新役員の就任は4月1日とする。

4, 新役員が不足の時、4月1日以降、推薦委員会発足前までに候補者が選出された場合は、役員会の承認を得て就任することができる。

第15条 役員の任務は次の通りである。

- 1, 会長は本会を代表し、会務を総括、総会及び実行委員会を主宰する。また、すべての委員会の委員長を承認する。但し役員候補者推薦委員会及び会計監査を除く。
- 2, 副会長は会長を補佐し、会長が職務遂行困難なときには、その職務を代行する。
- 3, 書記は会計を除くすべての事務を処理する。
- 4, 会計は本会の金銭収支を正確に記録し、総会の都度これを報告する。なお5月総会において前年度の決算報告書を提出し承認を求める。

第16条 本会の顧問を置くものとする。(前会長)

## 第7章 集 会

第17条 1, 総会は本会の最高議決機関とし、定期総会並びに臨時総会とする。

- 2, 総会は会員の過半数により成立する。また会員は委任状を提出して出席に代えることができる。

第18条 定期総会は年1回開く事を原則とし、招集による審議または書面審議によるものとする。次の内容を含め審議決定する。

- 総会 イ、新年度役員及び会計監査の承認 ロ、決算報告 ハ、活動報告  
二、活動計画 ホ、予算案 ヘ、実行委員会の紹介

第19条 臨時総会は実行委員会が必要と認めたとき、または会員の1/5以上の要請があったとき、会長が招集し、臨時に開くことができる。

第20条 総会の議決は出席者の過半数で決める。

第21条 実行委員会は、役員、各常置委員会委員長、副委員長、またはその任にあたる者で構成する会務の実行機関であり、総会に次ぐ議決機関である。

第22条 実行委員会は原則として月1回開催し、その任務は次の通りである。

- 1, 各種委員会提出の議案、活動計画の審議
- 2, 予算案の作成
- 3, 総会提出書類の作成
- 4, 特別委員会の設置
- 5, 偶発会務の審議

第23条 全体委員会は必要に応じ随時開く。

第24条 役員候補者推薦委員会は、毎年4月に常置委員会より9名、役員より3名及び学校側より3名、合計15名で構成する。常置委員会が設置されない場合は役員が代行する。

第25条 委員会は常置委員会、特別委員会とし、必要に応じ随時開く。常置委員会は成人委員会、広報委員会、校外委員会とする。特別委員会は卒業対策委員会、役員推薦委員会及び運営上に必要な場合は、実行委員会での承認によって特別委員会を設置することができる。

第26条 常置委員会は成人委員会、広報委員会、校外委員会より選出された保護者と教員が分担して構成し、各委員長、副委員長を選出する。特別委員会の卒業対策委員会は3学年の保護者から選出する。

第27条 各種委員会の企画、運営等は実行委員会の承認を必要とする。

第28条 校長は学校の代表者として総会・委員会に出席する事ができる。

## 第8章 付 則

第29条 この会則は令和3年7月20日より施行し、この改廃は総会の承認によって行う。

第30条 会長は会務の円滑な遂行に必要があれば、実行委員会の承認を得て別に細則を定める事ができる。

## PTA 会費規程細則

制定年月日 令和 4 年 11 月 1 日

(目的)

第1条 この細則は、PTA 会費に係る手続きを円滑に行うために必要な事項を具体的に定める。

(集金方法)

第2条 PTA 会費の集金方法は、次のとおりとする。

- (1) 現金の取扱、会費の未払い防止のため、給食費等の自動引き落とし口座を利用させて頂くこととする。
- (2) 会員の個人情報保護のため、口座の管理は学校事務に担当して頂くこととする。
- (3) 転出入に係る会費の精算、会費未納などに関しては、学校事務と PTA が連携してこれに対処する。

(会費)

第3条 PTA 会費は、つぎのとおりとする。

- (1) 保護者は、生徒在籍 1 名につき年額 4,000 円
- (2) 教職員は、1 名につき年額 4,000 円

(転出入に係る会費)

第4条 転出入に係る会費は、次のとおりとする。

- (1) 月額 400 円の月割計算とする。ただし、学校行事を鑑み、8 月と 3 月は月額 0 円とする。具体的な月額は表 1 に示す。
- (2) 転出入の該当月は、前項に基づき 8 月と 3 月を除き月額 400 円とする。具体的な転入時の年額の会費は表 2、転出時の払戻金は表 3 に示す。

表 1 PTA 会費の月額(円)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
会費	400	400	400	400	0	400	400	400	400	400	400	0

表 2 転入月の年額の会費 (円)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
会費	4,000	3,600	3,200	2,800	2,400	2,400	2,000	1,600	1,200	800	400	0

表 3 転出月の払戻金 (円)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
会費	3,600	3,200	2,800	2,400	2,400	2,000	1,600	1,200	800	400	0	0

# P T A 慶 弔 規 定

## 1、生徒及び父母

- (1) 死亡
  - ① 生徒 30,000円
  - ② 父母 30,000円
- (2) 見舞い（生徒） 現教職員規定と同じ。
- (3) 災害 役員会に諮る。

## 2、現教職員等

- (1) 結婚 5,000円
- (2) 出産 5,000円
- (3) 死亡
  - ① 本人 30,000円
  - ② 配偶者 5,000円
  - ③ 子・父母（実） 5,000円
- (4) 見舞い（本人）（公務の時は役員会に諮る）
  - ① 入院（1週間以上） 5,000円
  - ② 病欠（1ヶ月以上） 5,000円
- (5) 転・退職
  - ① 校長先生・副校長先生 ※10,000円＋（1,500円×在職年数）
  - ② PTA役職の先生 ※ 5,000円＋（1,500円×在職年数）
  - ③ その他の先生 ※ 1,500円×在職年数（最低2,000円）  
※1,000円未満は切り上げとする。
- (6) 災害 役員会に諮る。

## 3、その他

- (1) 地元功労者、PTA・OB等は、その都度役員会に諮る。  
（範囲：卒業生を除き元役員、実行委員等とする）
- (2) その他 実行委員会に諮る。